

2019 年度春学期派遣 立命館アジア太平洋大学 交流学生募集要項

立命館大学と立命館アジア太平洋大学（APU）は、双方の教育を活かし、両大学における教育の一層の充実を図ることを目的としています。

交流学生プログラムは、立命館アジア太平洋大学（大分県別府市）に半年あるいは1年間「特別聴講生（交流学生）」として授業科目の受講および単位の取得ができる制度です（秋学期派遣は半年のみ）。立命館アジア太平洋大学での勉学および学生交流を通じて、皆さんの多様な学問的好奇心に応えることができるプログラムとなっています。

この期間は在学期間に算入され、取得した単位は、基本的に本学の所属する学部において認定され、卒業に必要な単位として算入されます。

I. プログラム概要

1. 本プログラムの目的

- （1）双方の教育資源を活かし、両大学における教育内容の一層の充実
- （2）双方の学生交流の促進

2. 期待される APU での学習効果

- （1）英語で行われる授業の履修を通じた英語力向上やプレゼンテーション能力向上
- （2）国際学生との交流を通じた他国の文化や考え方を理解する力の向上
- （3）上記の能力向上により海外留学の準備

3. 派遣期間

- （1）春学期（2019年4月1日～2019年9月25日）
- （2）1年間（2019年4月1日～2020年3月31日）

4. 募集人数

- （1）春学期派遣 10名
- （2）1年間派遣 10名

5. 派遣先学部

アジア太平洋学部（APS）または、国際経営学部（APM）

6. APU での身分

特別聴講学生

7. 単位認定

単位取得した科目のみ以下の通り T 評価で認定します。（F 評価は認定しない）

- ・同一内容と認められる科目については、所属大学の設置科目の単位として認定（T）。
- ・同一内容と認められない科目については、教養科目（基礎科目、基礎教育科目）、専門科目（演習含む）とも、それぞれ「APU 交流科目」の単位として認定（T）。ただし総

合心理学部生は「APU 交流科目」での単位認定は不可。

8. 単位認定の上限

APUでの登録単位数と立命館大学で認定される単位数には以下の通り上限があります

派遣期間	APUでの受講登録上限単位数(目安)	立命館大学での 単位認定上限単 位数
春学期	所属学部・回生の年間受講登録上限単位数の半数 あるいは 所属学部・回生の Semester 受講登録上限単位数	60 単位以内※
1 年間	所属学部・回生の受講登録上限単位数	

※ 単位互換科目、立命館アジア太平洋大学、海外留学、入学前単位認定など他大学で認定された単位数を含んで 60 単位以内です（編入学、転学等を除く）。特に、過去に海外留学を終えて単位を認定されたことのある方は注意をしてください。

9. 学費

学費については、通常どおり立命館大学に納付することになります。また、社会人学生授業料納入特例措置を受けている場合については、継続して特例措置を受けることができます。

10. 履修可能科目

アジア太平洋学部（APS）または、国際経営学部（APM）の 2017 年度カリキュラムの科目が履修可能です。基本的にはすべての開講科目が履修できますが、以下の通り、履修できる科目に制限があります。

【履修不可科目】

APS・APM 共通	スタディスキル&アカデミックライティング
	多文化協働ワークショップ
	APS 入門
	ピアリーダートレーニング入門
	ブリッジプログラム
	一部の事前申請科目
APS	グローバルマネジメント (Capstone)
APM	調査・研究入門
	基礎演習（環境・開発）
	基礎演習（観光学）
	基礎演習（国際関係）
	基礎演習（文化・社会・メディア）

【その他履修制限】

① 英語の言語クラス

受講不可。

ただし、以下の基準を満たしている場合のみ、スタンダードトラックの専修英語科目（「英語ビジネス・ライティング」「英語ビジネス・プレゼンテーション」「英語ディスカッションとディベート」「英語プロジェクト1」「ジャーナリズムのための英語」）の受講可。

- ・ TOEFL iBT 61 以上
- ・ TOEFL PBT 500 以上
- ・ TOEFL CBT 173 以上
- ・ TOEIC L350/R340, S145/W140 以上

・ IELTS 5.5 以上 ・ PTE Academic 44 以上

- ② アジア太平洋言語（AP 言語）
中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語、マレー語・インドネシア語、スペイン語の
6 言語を開講。定員に空きがある場合のみ、受講可能。
- ③ 当該学生の母語である言語科目
履修不可
- ④ 英語で開講される専門科目の受講
受講可
（目安として、TOEFL ITP®テスト 480 点相当以上の言語運用能力を想定して授業が
行われる。）
- ⑤ セッション科目（集中講義）
春学期派遣は夏セッションのみ、秋学期派遣は冬セッションのみ、通年派遣は夏セ
ッションと冬セッションを受講できる。
- ⑥ 演習科目
3 回生演習については学生の申請に基づき、担当教員が履修の可否を判断する。

立命館アジア太平洋大学の情報は、立命館アジア太平洋大学のホームページで参照でき
ます。なお、履修希望の科目シラバスは、履修ハンドブック（2017 年度カリキュラム）
を確認の上、履修希望の科目名称をシラバスに入力し、確認してください。
これらの情報をもとに、履修希望科目について各自、検討してください。

■ 立命館アジア太平洋大学のホームページ

<http://www.apu.ac.jp>

■ APU 履修関連ホームページ（2017 年度カリキュラムを選択してください）

<http://www.apu.ac.jp/academic/>

履修ハンドブック、シラバスへのリンクがあります。

■ 履修ハンドブック「2. カリキュラム」開講科目一覧（PDF60 ページから 67 ページ）

http://www.apu.ac.jp/academic/uploads/fckeditor/public/handbook/2018Handbook/2_Curriculum_J.pdf

■ シラバス

<https://portal2.apu.ac.jp/campus/slbbsskgr.do>

1 1. 住居

立命館アジア太平洋大学の学生寮（AP ハウス 3）を利用できます。寮費は、下表の通り
です。寮費は派遣開始前に、一括で納入（振込）していただきます。

【AP ハウス 3】

オフキャンパスにある学生寮です。APU までバスで 10 分、亀川商店街まで約 5 分のと
ころに位置しています。管理人も 24 時間常駐しており、皆さんの安心・安全にも配慮し
た学生寮となっています。

〒874-0013 別府市古市町 25 組

最寄りバス停：関ノ江海水浴場前 徒歩 5 分

<寮費>

月額 ¥28,000 (住居費 ¥21,000、共益費* ¥7,000)

春学期 (4/1~7/31) ¥28,000×4ヶ月 = ¥112,000

1年間 (4/1~2/15) ¥28,000×10.5ヶ月 = ¥294,000

※電気使用量 (7,000円程度/月) は別途、実費を支払う必要があります。

入寮日の前日までに九州電力と入寮者が直接契約をすることになります。

手続きの詳細は内定者ガイダンスで説明します。

※入寮期間を超過して退寮する場合、1ヶ月分の寮費が必要となります。又、入寮期間満了前に退寮する場合、寮費は返金しません。注意してください。

1 2. 奨学金

「海外留学チャレンジ奨学金」

本プログラム派遣者のうち「海外留学チャレンジ奨学金」に申請した方で、要件を満たす方全員に奨学金を支給します。本奨学金は、プログラム参加費用の一部を支援することにより、プログラムへの参加・修了を奨励することを目的としています。

給付額：春学期派遣 (1セメスター) 15万円

1年間派遣 (2セメスター) 20万円

募集案内の配付：派遣者ガイダンス (12月21日 (金))

支給時期：2019年4月末に振込予定

1 3. APUでの学生サービス

図書館、課外活動、生協の利用等の学生サービスについては、原則として、立命館アジア太平洋大学学生と同様の取り扱いとなります。

1 4. 辞退

許可発表後の辞退は認められません。

Ⅱ. 出願について

1. 出願資格

以下の①～⑤の条件を満たすこと。

- ① 法学部、産業社会学部、国際関係学部（国際連携学科を除く）、文学部、経済学部、理工学部（環境都市工学科を除く）、スポーツ健康科学部、生命科学部、薬学部、経営学部、政策科学部、総合心理学部の所属学生であること。
- ② 国内交流派遣の開始時までには少なくとも1学年の学修を終了していること。
ただし、派遣時において卒業該当回生でないこと。
- ③ 修得単位数が、出願時点までに学修が終了している在学学期×16単位以上であること。
- ④ 出願時点までに配当されている「卒業に必要な外国語科目」を全て修得していること。
- ⑤ 既に本プログラムに派遣されたことがある者は、出願できない。

【注意】

- ※ 出願書類不備がある場合は、一切受け付けません。
- ※ 留学中、休学中の場合でも出願可能ですが、面接などの必要な手続を行えることが条件です。

2. 出願期間

11月5日（月）～11月9日（金）17:00【厳守】

3. 出願書類提出先

所属学部事務室（衣笠・BKC）、OIC学びステーション（OIC）

4. 提出書類

- ① APU 交流学生出願票
- ② 父母（保証人）の同意書
- ③ CAMPUS WEB「履修状況確認」ページ内「履修状況一覧」「科目一覧」「GPA」を印刷したもの
- ④ 言語運用能力を示す書類（TOEFL、TOEIC、IELTS等）の写し
※スコアをなくした場合は、出願票の「学内受験 TOEFL-ITP®テスト/TOEIC®テストスコア紛失」にチェックして提出してください。学内で団体受験をした最新のTOEFL-ITP®テスト/TOEIC®テストスコアが選考の際に使用されます。

5. 選考

所属学部において、志望理由書、言語運用能力、GPA および面接によって選考します。面接の日程については所属学部より本人宛に連絡します。

6. 許可者発表

発表日時：12月19日（水）13:00

許可発表：manaba+R(個人通知)にて発表

7. 派遣者ガイダンス

派遣許可者は以下のガイダンスに必ず出席する必要があります。原則として欠席は認めません。

日時：12月21日（金）18:10～（予定）

場所：衣笠キャンパス ※場所詳細は、許可者にのみ別途通知

8. 出願にあたっての注意

ほかに履修しているプログラム等がありましたら、必ず、応募前にそのプログラムを管轄する事務室で交流を希望している期間の履修について、確認を行ってください。APU 交流と各種プログラムとの両立については、十分な履修計画が必要となりますので、事前に所属学部事務室およびプログラムを管轄する事務室にご相談ください。

【教職課程履修者】

回生ごとに履修しなければならない必須科目（介護等体験や学校実践研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、教育実習等の教職基礎科目）が配置されています。APU 交流中は、教職課程の科目を受講することができません。必ず、教職支援センターで、交流を希望する期間の履修について確認をしてください。

問い合わせ先

衣笠キャンパス学而館 1F 衣笠教学課（APU 交流担当）

E-mail : apu-tank@st.ritsumei.ac.jp

TEL : 075-465-8310